



ごあいさつ

昨年 2018年は、当社の創業 55周年の年でありました。東京都世田谷区に第 1号店を開店してから、お客様、お取引先様を含む多くの関係者の皆様に支えられて、現在では 115店舗を展開するまでとなりましたことを、この場を借りて御礼申し上げます。

この「社会・環境報告書 2019」を作成するにあたり振り返ってみますと、小売業として商品を販売する以外でも、皆様と体験を共有する機会が大きく増えてきたと感じております。

今年で 37回目となる「ママとルンルン夏休みツアー」(P9参照) や、1990年に開始した「大宮八幡宮杉並花笠祭り」(P10参照) など、当社の社会・地域貢献を代表する取組みは様々ありますが、近年ではこれまで以上に地域の方々との接点を増やし、サミットが「買い物の場」だけでなく「楽しみを共有する場」となれるよう意識をまいりました。

例えば、地元世田谷区をホームタウンとしている女子サッカーチーム「スフィーダ世田谷 FC」とのスポンサー契

約に際しては、お客様を冠試合やサッカー教室にご招待しておりますし、店舗ではお取引先様のご協力を得ながら料理教室や販売体験等を行ったりしております。

2019年はそれに加え、新たに「サミットの森」にてお客様の植樹体験ツアーが始まりました。これは、当社が2006年から山梨県丹波山村で行っている「サミットの森」森林整備活動の第 3期目にあたる 5ヵ年計画の内、植樹作業をお客様と共に体験するというものです。既に今年計画している4回のツアーの内、2回を実施いただきましたが、「貴重な体験ができた」「サミットが様々な取組みをしていることがわかった」と大変ご好評をいただきました。

「サミットに行けば、何かいいことがありそう。」食卓のパートナーであり、楽しみを共有できるコミュニティでもある、そんなスーパーマーケットを目指し、励んでまいります。今後とも、更なるご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **竹野 浩樹**